

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ③ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特段ありません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

現在取り組んでいる方策を正確に作業を遂げる
ことが大切だと考えます。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

年金記録問題が世間に表面化したとき
に、このように知りました。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

オンライン化した際に、紙台帳の記録を整
理したかったことや、基礎年金番号を導
入した際にも整備が不十分だったこと
が反省点として上げられると考えます。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特にありません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

2年間だけ人、モノ、カネを集中的にするのではなく、やはり、もっと長スパンで物事を考える必要があると思う。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

コンピューターの記録と教員帳の不整合がずいぶんあると
感じていた。したがって、毎日記録補正の作業をしていた様
気がする。

具体的には、

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

業務取扱要領に従い、処理をこらした。
今からすると、もっと記録照会回答票を活用するから
記録回復とすべくやって、ワジワジかたかたあとは
思うが、当時は、健保も船保も併任していたので、
現実問題として時間を割く余裕がなかった。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ④ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

一括改算が早期解決の一つの方策では考えられるが、結果に保険料を納められた方々にとっては不公平な点があり、しいてはさらなる年金制度への不信感を生じさせることも考えられる。

したがって、現在の記録回復のための作業を速やかに行い、迅速に行うことが、現状では最善の方策だと考える。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

基礎年金番号の導入前は、手番としての記録であり、基本的に
裁定請求時に、記録を整備するものとして認識していた。

多数の記録が年金に反映されていないことを知った
のは、年金記録問題として大々とりあげられた平成
19年春ごろ。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

請求時々の記録が整備されるという前提で記録を取っていた
ことを認識して、
長期給付する年金の記録管理方法は厳格に行わ
なければならぬが、その管理方法が適切でなかった
と考える。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ④ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特にありません。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

わたしは定期振り込みで年金を受け取っているため、年金記録問題は関係ありません。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

平成19年2月の民主党が発表した調査の結果により知らされた。
当時、5000万円の損失とされているが、受給資格者が減ったことによるもので、
受給開始年齢に達していない者が記録で、決定額が1割に減額されている
と報告された。また、年金制度の管理と記録も決定的なもので、
本人の記録、記録の訂正が個人レベルで行われていたと認識していた。

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

問題点としては、
・基礎年金番号導入時の対応不足
・年金相模、決定額と受給額の誤差、指導不足
・対応が不十分であった。
これらについては、
・後援している関係者から見て対応が不十分
・年金相模の誤差
・年金相模の誤差が100万円に達したと報告された
・年金相模の誤差が100万円に達したと報告された
・年金相模の誤差が100万円に達したと報告された

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ③ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特にない。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

おはようございます。かつ迅速に取組む以外にないと考えています。
方策としては、年金特別座りフォローアップ、銀台帳とオンラインデータ
との整合、相談体制・取組の強化、変更などに着実に
実施していくことが大切だ。
解決の特別策というものはないと思う。地道な努力を積み
重ねていくことか、一番の近道ではないだろうか。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

2007年頃に報道で知った。

当初は未読の記録は細付に絡みつかない限りや、今後、

裁定時に読名されたものが目と目とを思っていたが、調査が進むにつれて、既に年金も受給している方の記録が多数あり、支給もなされていなかったことが判り、重大な問題だと認識した。

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

2007年当時は、社会保険事務所の国民年金課に在籍していたが、数回くずさるに相違が判り、とにかく1件1件丁寧に対応しようと思った。

反省点としては、まず、組織として被保険者記録の適正な管理は커다란意識の低下が何より大きな問題とされている。また個人として自分自身の意識を高め、記録問題の原因は過失管理の甘さであり、自分には過失責任がなかったという気持ちが、どこかにはあったように思う。

記録問題は、今、我々が責任を負って解決しなければならぬ問題であったことを思い命じたい。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 ④ その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特にございません。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

各事務所を対応する。2. 又問題に合いません。が、
現状 お台場で照会作業を行っているが、
お台場、より広い会場をさらに確保し、
さらなる人員を投入する必要があると思います。
年金記録問題の解決に まず必要とされるのは、
人員の大量投入です。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

私は[]、5月に、報道を通じて、年金記録問題の存在を知りました。そして[]
[]、年金記録問題の解決には途方もない時間がかかると実感しました。

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

[] 年金記録問題の実態を目の当たりにしました。
不信感を感じたことで、複雑な年金制度に、現場が
ついていくことができません。このことが年金記録問題の一大原因である
という認識です。
制度を管轄する年金局と、現場を管轄する社会保障庁
とが、緊密に連携できていなかったことが反省点と考えます。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所屬	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 ④ その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的に教えてください。

事業主の不出払による原因で、月半退職の場合翌月の資格喪失日となるので、翌月(日)喪失となるのを退職月を喪失日として不出払をしていくケースが多く、被保険者期間が1ヵ月不足してしまう事業が発生している。(既に問題になった事例あり)

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

係属書類の完備をもとめ、被保険者本人に知らせる手続をとって通知を送る。(事業主と社保事務所へのやりとりを円滑にする発生し続けたら)人物・金・物の取付けが必要と出てくる可能性あり。現実的ではなれないかも。年金定期便等に不足していることとあれば問題ない。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

年金特別便の発送が取りどめミス時(社保事務所出向中)
事務所職員(一部)によるミス、年金特別便の発送ミス、
過去の台帳の不備による原因と認識しています。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

年金特別便の発送ミスは大量にあったため、おかしいなと思う人が
対応しては細めに連絡をとり確認を取った。また、返送を
行う際の台帳をついて訂正項目を明示するようにした。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 ② その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 ④ その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

存じ上げません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

金銭解決というのは、実現不可能に近く、
その為に莫大な予算をつけることは、得策とは思わぬ。
金銭解決を掲げている以上、いつまでもこの問題は
解決せぬ限り、解決する範囲を指定する
必要があると思う。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

・マスコミ報道等から知った。問題については、年金制度だけでなく、行政機関の信頼も著しく失ったと感じた。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

1. 年金記録問題発生時は医療保険行政に従事しており、特に対応はしていない。
2. 反省点としては記録問題に従事していた職員の怠慢、そしてそれを許す組織風土が大きな点と認められる。

ご協力、ありがとうございました。

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省委託官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

この用紙は、公表する場合があります。

（質問1）年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特になりません。

（質問2）現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

「ねんきん定期便」による着実な記録確認の実施。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

・基礎年金番号に未納合の記録が約4万件存在すること、
また、国民年金保険料の納付記録がないケースがあること、
これらについて、平成19年5月頃に知たこと。

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

・「かんきん特別便」等により、かんきんに記録を確認いただくことや、留意して認識。
・こうしたかんきんに、ご自身の記録を確認いただく方法、あるいは通知をもっと早くに行うべきではなかったかと考える。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下のの中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 ② その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下のの中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ⑨ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特にありません

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

前向きな案は思い浮かびませんが、オンラインシステムの刷新は、記録問題が片づいた後にしたほうが良いと思います。(記録問題関係のプログラム等の移植にエラーが出るとたいへんなので)

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

- ・ 知味のは平成17、18年頃だと思いき、
(新聞等で知りました)
- ・ 住民票情報を持たないので、そのような問題が
発生してもおかしくないと思いました。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

- ・ やるべき業務をちゃんとやる事が第1と思い、
実行するよう心がけました。
- ・ 住所情報を自由に取得できるようにする等、
システム基盤を構築していない点が、反省点に
あげられると思ひます。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 ② その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ⑥ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的に教示ください。

特にありません。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

記録の確認作業を一件一件地道に行うとともに、国民への周知広報を充実させればよいと思います。

この用紙は、公表する場合があります。

（質問3）あなたが在籍していた（している）とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

社会保険事務所では健康保険のみ担当し、直接関与していませんでした。年金記録問題がかなり大規模なものであると認識したのは報道によって広く知られるようになってからです。

（質問4）質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようと思いましたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

一般論として、一職業人としての仕事に対する姿勢をより誠実なべきと考えるようになったとともに、問題が発生した際には速やかに上司に相談するようになっていました。本件の反省点としては、問題が発覚した後の対応が後手にまわったことが挙げられると思います。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ① 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

現在明らかになっている事象は以下のとおりです。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

申し分ない。一時的に記録を修正する必要がある。記録を修正する必要がある。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特にありません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

期間を決めて処理をするのではなく年金記録問題の早期の解決に力をつけると思うが、処理を急ぐあまりミス等によるまた新たな記録問題を発生しないシステム(作りか)を検討すべき。
また、選挙年により政権が変わった場合で、一貫した方針を掲げて対応すべき。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

年金記録問題があることは4年前から知っていたが、年金の残高等についてはすべて解決するものだと思っていた。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

窓口で相談に来たお客さんや戸別訪問時に対応したお客さんについて内訳が、記録の確認をするのを心がけ、定めている期間内にある場合には本人に確認をした。

年金の本質は過去別々に管理していた各制度の記録を一つにしたこと際の問題。それをいかに改めるかが今後の課題だと思う。大臣を含め年金記録問題に関わっている職員の責任を追究することは大事だと思うが、もと本質の問題をいかに解決させるか検討すべき。

最後に、この調査の意図が、協力、ありがとうございました。(これはまだ追加でやるのか)

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

知る由もない。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

名案はない。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

国民の年金制度に対する信頼を揺るがす根源的な問題。

年金の受給権や受給額に影響を及ぼしかねない。

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようと思いましたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

- ・チェック体制の未備
- ・職員の法令遵守の意識の欠如
- ・職員の職業モラルの欠如

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

年金制度が知られていない
一歩一歩年金管理を怠る人が内閣
そして、厚生年金制度と国民年金制度の
制度をそれぞれ時期がずれているし、
制度自体も違っているという点。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

現実的にやることは、
長期的に、時間をかけて解決することがいい。
“早くに”という言葉を優先すると
限られた時間と人員の中で
数処理が増加し、別の記録問題が
発生するのはないか。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

118年入所、1年ほど経たず
119年1月に基礎年金番号が発表。
統合を要する人が1年ほど経たず
わが国は、業務として聞いた。
本統合があるのは認識してはいた。
消えた記録があると知ったのは、昨年の
ニューズ報道で知った。

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

別の部署にいた時に、具体的に「統合処理」等は、
どう取り組んでいった。
ただ、配属された部署での仕事を、
一先やめていく中で、斜めに感じた。
「真面目に働いた者が、統合を要する人は
組織内でも周りが問題だったのでは
ないか。全ての人が、
一生懸命やれば報われる組織であれば、
問題点を正して、自分作用が働き、今とは
違った結果があったかと思ふ。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特にありません。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

繰り上げ給付の対応もすべきではなく、時間がかかり、間違いない対応をすべきだと思います。

また、方策をつくしても不明となった記録についても、期間の短縮、本人死亡の可能性等を丁寧に説明し、国民に過大な不安を与えないようにすることが大事だと思います。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

基礎年金番号の導入にあたって避けられなかった部分は
あると思うが、規模が大きすぎてかんがえて、より早い時期に
広くアナウンスされるべき(役所が主導で)だったと思います。
社会もれの規模がこれだけ大きいことは、報道等で
取りあげられるまでは知りませんでした。

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

2007年当時、地方社会保険事務所の窓口で多く
特別便のお客様対応を直接行いましたが、見守り姿勢
をし、お客様の不安を取り除くよう丁寧な対応を
心がけました。
反省点は上記の通りです。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ⑥ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

知りません

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

過去の記録については、年金定期便等によりご自身の記録を確認していただくことを継続して実施することが第一と考えますが、これには国民の協力が不可欠です。
 このため政府広報を活用し、(例えば確定申告のように)一定期間を記録確認の集中実施期間として周知を報じ、これを第2弾、第3弾とメリハリをつけて実施することも早期解決に向けて効果があるのではないかと考えます。
 また、情報処理の仕組みとして、加入者が自身の記録を随時確認できる仕組みを早期に実現することにより、記録問題の発生を防止し又は抑止でき、誤りの迅速な是正につながるかと考えます。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

国民は行政組織に対する不満や不信を打ち、年金制度は年金受給者に対する社会保障全体への国民の不信や生活不安を増大させた大きな要因であると認識しています。
問題の存在については、5000万件の未統合の記録が国会等で取り上げられ報道されたことにより知りました。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

当時は社会保障事務局に在籍しており、まずは県民の皆様にご自身の年金記録を確認していただき、安心していただくことが第一と、社会保障事務所、窓口相談の拡充や出張相談の実施等に取り組まれました。
この問題については、日々発生する膨大な量の年金記録と商品質の長期にわたって適正に管理しなくてはならない組織としては、長期にわたる地方事務官制度という変則的な組織体制であったことが大きなマイナス要素であったと考えます。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなた
がご存じでしたら、具体的にご教示ください。

同時に2以上の事業所に勤務し、厚生年金保険の適用を受けている者であって、
本人が届出義務があるにもかかわらず、所定の届出を行っていない場合にあり得る問題。

現物、電算処理上は、報酬を合算して、年金給付を受ける仕組みであるが、当該事業所が
厚生年金基金の設立事業所である場合には、当該期間にわたり、基金が代行給付する
部分については、国の支給額から除外されるため、基金の設立事業所であり事業所に係る
徴収、基金から、国へ支払われることとなっていること等。

(なお、この問題については、既に年金保険課に対して、文書で促しており、対応中
と聞いております)

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとれ
ばよいとお考えですか。

社会保険庁内における、適正な業務処理の徹底および、直轄府の責任を明確にすること。

基礎年金番号の二重化等、2以上勤務については、業務処理時に関係表示が正確に照会さ
れたいと認識しておりますが、この表示に対する対応を怠ったことにより、未報告者
が生じた一因となっているものと考えられます。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

コンピュータで記録されているはずなのに、当初は年金記録問題が、発生してしまっている。

当時の年金記録は、コンピュータで記録されているはずなのに、発生してしまっている。年金記録問題は、年金記録問題が発生している。年金記録問題は、年金記録問題が発生している。

年金記録問題は、年金記録問題が発生している。年金記録問題は、年金記録問題が発生している。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしていましたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

上記の問題認識は、年金記録問題は、年金記録問題が発生している。年金記録問題は、年金記録問題が発生している。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 ② その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

〈質問1〉年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特になし

〈質問2〉現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

現在の取り組みで着実に実行していくとともに、
 カラ者と日本年金機構相互で記録の確認を行い、
 スキームが大切だと考えます。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

特に認識していなかった。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

現時点、みると、個別のチェック体制が不十分であった。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ③ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

ありません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

現在の対策を推進するため、年金制度の法律改正は、しばらくの間、必要最小限とすべしと検討いたします。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

古い記録で、すでに亡くなった方の記録の多くが、
基礎年金番号に統合されていないのだというと思いました。
問題の存在は、平成19年の予備的調査で知りました。

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしていましたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

問題が発覚した頃に所属していた係では、811の案件を抱えていたこと、また、年金記録問題に直接的に関与してはいる係ではなかったことから、対応について、特段の考えは持ちませんでした。

なお、組織の一員として反省すべき点はありますが、個人としては、年金記録に関与する業務を行ってこなかったことから、反省点を具体的に挙げることはできません。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ⑥ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特になし

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

基礎年金番号導入時から、「過去記録の整備」については時間もお金もかかるということもあり、限られた予算や人員の中で、非常に長期に渡るものでしたが、計画を立てて実施していました。
(その根底には裁定請求時に確認できるというのがあったのだと考えます。)

それが「宙に浮いた年金」と言われるようになり、今のように「ねんきん特別便」や「ねんきん定期便」という形で、莫大なお金や人員を注ぎ込み、頻りに被保険者、受給権者の方に年金記録を確認していただけるような仕組みができたのは、怪我の功名ではありませんが、ものすごい前進であると考えます。
(昔の庁では実現しなかったことだと思います。)

ただ、年金制度は非常に複雑で、お知らせが届いても、それを見て被保険者、受給権者の方がご自身で理解するのは困難なケースが考えられます。
今後はもう、こちらからいろいろと情報を手を変え品を変えて送るということよりも、照会が返ってきたときに丁寧に分かりやすく説明できるようにすること、また、長時間待たされたり、電話が繋がらない等がないように必要な体制をつくるということのほうに力を注いだほうが良いと考えます。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

していたので、年金保険課や社会保険業務センターが部門会議や予備的調査等の対応をしているのを見ていて知っていました。

年金記録問題は、真摯に反省しなければならないというのが先ずあります。しかし、それぞれ要因や背景を考えるともっとキチンとした説明や反論をしていればご理解いただけたものもあるのではと思うものもあり、一概には言えないと思います。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

当時はまさに、年金記録問題への取組の担当として、「ねんきん特別便」の発送等に携わりましたが、あまり自分でどうこう変えられるような状況ではありませんでした。

いずれにしても今後将来にわたって年金制度は維持していかなければなりませんので、「年金記録問題」の問題で重要なのは、一度失った信頼を回復することのほうだと考えます。ここ数年は国金やマスコミ等の方に向けてあれもやるこれもやるということばかりで、結局、社会保険事務所の現場で対応しきれず、受給者、被保険者に返って不審を招く結果となっていたと思いますので、少し腰を据えて、信頼回復に努める必要があると思います。

ご協力、ありがとうございました。

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ⑥ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

なし

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けどのような方策をとればよいとお考えですか。

年金特別便、定期便の回数を、速やかに740-0322
とにかく申出が本人を最優先で対応させる。
その上で、振り起こしをしなさい。いまでも異議が
あきまらず、あたりまえの仕事がでまぬい。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

年金手帳と、きちんと保険料を納付する時にきちんと手帳を
行方不明な人たちに起こった問題である。と思、いた。

基礎年金番号導入時(平成9年)にも、結局は、みんながきちんと
届出をしないと、きちんとした記録簿を築くはできないと思、いた。

標準報酬月額、納付の問題については、専業主婦については、給料
をもらっていないと主張したケースが多いと認識。

従業員についてもわかっていたのは、明らか問題。専業主婦から
の届出で、あることも幽及しているものは、調査するだろうと、今は
思う。

年金
制度と現実の問題も大きい。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

制度がきちんと理解されなかったこと。

職員でも、年金相談を担当しないと、詳しく覚えられず、
数年で、どんどん制度が変えられてきたことなどに、
気がついていなかったことが反省点。

広報、教育にしっかりと予算をつけて、今後はきちんと
制度が理解されるようにすべき。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 ② その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

〈質問1〉年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

すみませんが、知りません。

〈質問2〉現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

・本人に知らせ、丁寧に記録確認をお願いして、記録問題を解決する。
(問い合わせ)

・本人に記録確認を行わせるための人の確保を行う。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(していた)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

- ・年金記録問題は、過去の慣習や前例に基づいて、業務処理を誤った結果と認識していました。誤った仕事と認識していたので、上司に言えない職場環境の風通しの悪さが原因と認識していました。
- ・年金記録問題の存在を知ったのは、3年前の頃に報道を知りました。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

- ・当初前例に基づいて、業務を過去の慣習や前例に基づいて定例的に業務として、後々の報知を多く調べ理解したうえで行うよう心がけていました。
- ・上司や部下に対して、隠れ事が多く、会話の多い職場環境の風通しのいい職場に心がけていました。

ご協力、ありがとうございました。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

- 組織がバランスの欠如や、法令遵守意識の低下が招いた問題と認識しています。
- 問題の存在を知ったのは、マスコミ報道がさかえるようになった平成15年～16年頃です。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

- 直接問題に関わった担当ではありませんが、組織の一員として、非常に大きな問題と認識し、矢張り組織に対する信頼を回復するためには、まずは日々の業務の中で努力を積み重ねていくしかないと思い、臨みだしたところです。

ご協力、ありがとうございました。

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特に知りません。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

- 現在も記録回復のため多くの職員を投入して解決に向けて取り組んでいるが、引き続き早期解決に向けて進めていくしかないと思います。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所屬	以下のの中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下のの中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ③ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的に教えてください。

現在公表されている問題以外は存じておりません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

現在進めている記録の突き合わせなどの各種対策も着実に実行してゆくことが重要と考えます。

また、年金相談体制の拡充や加入記録も随時確認出来る仕組みの構築などにより、国民の不安を解消してゆくことも大切だと思います。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

約10年前に社会保険事務所に出向していましたが、
当時は基礎年金番号が導入されたばかりで複数の年金手帳
を保有する者が多数存在しておりましたが、現場では
最終的な記録統合は数定請求時におこなうので
問題ないとの共通認識があたように思われます。

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしていましたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

自身では複数の年金手帳が提出された場合は
番号を統合し記録の一本化に努めていましたが、
現時点で見れば、組織として、機会がある毎に
徹底して番号の統合をおこなうという方針が
必要だったのではないかと考えます。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ② 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的に教えてください。

存じありません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

世間の風潮により、年金が払われていない人が、
積極的に当時の職員を訴追し、(退職者)
問題点を浮き彫りに、我々の世代では限界が
ありません。(法律が改正により、改正され
べきところがある必要としています。)
また、機構の設立に伴い、労働条件と民間の
同等にすべきこと、逆に労働時間が制限されること
について、民間よりも長く、公務員に同じサービス水準
を確保する必要があることは、現実的には必要です。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

平成18年～19年頃、当時厚生労働省議員として議員
により年金保険料が払えず、初めて認識した。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

昨年1月に日本年金機構に採用されましたが、
厚生年金の年俸と同様に企業年金にも似た
採納問題があり、比較的早く組まれた。
(企業年金の制度は既に組まれていたため)

法制局定例業務としての阿部大蔵官の役割
要因は、国会の法律を作ったことで終わる。実現可能性
の無視は、国会の法律が政府の省庁へ通知された
後、業務の開始に相違ない時間、適切な予算が必要で、
国会で財源の方向に認識して飲んでいます。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ④ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

・特異ありません。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

人・金を集中的に投入

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

・過去の歳入のすそとが作られた問題であるという認識であった。

・19年の前後

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

・当時は定額で14,144円あり、7,777円に減額されたことを知り、165万円おとした。しかしながら、限界を感じた。

・法令で年金給付は請求を基に定められていて、法令を遵守すればこの問題は解決しない。根本的な仕組みがどうなのかを学ぶ必要がある。又、年金制度は、政治家の責任に任せ、変えた。制度とは言いにくく、国民から見た場合、非常に難しくとらえられ、理解感をもった。水たまりのことも踏まえてはなかったのか？

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特にありません。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

まだ精査中になってしまっている問題意識を再確認し、職員一人一人が誠心誠意をもって業務に取り組む姿勢が大切だと思います。

方策というには、話外かもしれませんが、現在再裁定処理を行う担当部署では、地方から人員を集め増員してはいるものの、業務をこなす人間が、吾輩とある人間の数で考えると圧倒的に少く、負担が重く、これは困ります。

人が増えることが必要で、作業部での権限重みがあって初めて解決に向かうことができると考えています。それを踏まえた人、物、金の投入のバランスを再確認すべきだと思います。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

年金は老後生活の基盤であり、その元となる記録は正確でなければならぬのは当然の前提です。

年金記録問題は、その前提を覆し、国民の信頼を損なう大きな問題だと思いました。

H19年2月5日の予備的調査関係が報道され始め、気が付きました。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

当時年金とは別の業務であり、その責任は国庫管理の担当部署にあり、職員の仕事の範囲外であることは承知していました。

基礎年金番号や各世代記録システムへの対策を強化しておくべきだとは思っており、各世代システムも、今後より特別優遇的な人への対応で回答する場合は、併設的ではなかったかと感じます。

国庫が騒動に初めて自分の記録を正確にしようとして努力を怠り、基礎年金番号や各世代記録システムへの対策を強化しておくべきだとは思っており、各世代システムも、今後より特別優遇的な人への対応で回答する場合は、併設的ではなかったかと感じます。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 ② その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特にありません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

- ・解決には時間がかかると思いますが、しっかりと解決していく必要を思います。
- ・その過程を公表することで国民の信頼に信頼、安心していただくことだと思います。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

- ・ 基礎年金番号を併入した際に、複数の年金に在籍していた人には1人1番号があり、導入時に全てを統合するのではなく、今後、或る時点で統合していくという認識。
- ・ 本々、自分の年金の確証について、本来は心配しなくてよいと認識していた。正確な年金記録については、年金記録に不信感を持っていた。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

- ・ 行政サービスの確証、正確な把握の徹底不足。
- ・ 年金記録の正確性の重要性等のお知らせが、徹底できていなかった。
- ・ 年金記録の正確性の確保を必要とした。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ③ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特になし。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

現在、実施している取組を地道に繰り返していくしかない。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

「予備的調査」の作業過程において、いわゆる5千万件の存在を認識した。
それ、当時国民年金を相当していたところ、あわせていわゆる「消えた年金」の存在を認識した。
「どのような問題」というご質問にお答えするのは難しい。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

質問3でお答えしたとおり、国民年金を相当していたところ、相当業務の内容＝対応であったと認識している。
また、この問題については、制度創設期の事務処理等によるものか大半を占めると考えられ、反省点というご質問にお答えするのは難しい。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ③ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

はい。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

実務目録で丁寧に100%に対応していくこと。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

基礎年金番号に登録されているデータが沢山の
あるという認識を聞いた。(平成17年～平成18年頃)

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

直接担当ではなかった中で具体的に対応は
できなかった。
この点については、早い段階から社会保障事務の
窓口でコソコソと対応していた方が良かったのではないかと。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 ④ d. その他 係員

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

47に記入済み

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

・記録の解明について、出来限りのことはするべきと考えます。
全ては無理だと思う。どうも正確なものをいこうと決めず、その上ではやく年金記録問題と終わらせるべきだと思います。
年金に見つかり、時効を撤廃して期間を延ばすことは出来ず、年金/の(正当な)と思いつても、発給者本人も知らないまま、世帯(子孫)の受け取るなど、疑問に見うことも多い。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

ニュースなどで耳に聞き、驚きました。

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしていましたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

業務センターで支払い業務をしいまいた。/今、自分には
出来ることと精一杯はうと思いつて事をしいまいた。
業務センターでは、皆一生懸命に事をしいまいたと思いつて、
マスコミには、経保庁＝悪い存在報道をしいまいた。
問題の顕著化より以前も、以前も、ちゃんと仕事をしい
て人からいた人、おそれなくてはいけなかった。
反省点というか、地方と業務センター(庁)の在り方は、どうして
改善すべきところがあったように思えます。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的に教えてください。

時におりませんが、そもそも複数の手帳を発行しておいて、歳時
本人の記憶に頼って統合しているのがナンセンスだったのでは、
社会保険庁の管理が万全であっても、問題は発生していた
というが、おっしゃる、一般にお知れでない問題かも
しれません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けどのような方策をとればよいとお考えですか。

制度・システム・手帳等について十分な知識を持つ
者を相当数確保して特別便・定期便の処理を徹底
やっていくしかないと思います。
そして解決したとしてもどうするか政治判断が必要だと思います。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

社会保険庁に在籍していたのは、平成18年8月までですが、年金とあつかう部署ではなかったため、その問題は認識していませんでした。存在を知ったのは、一般に知られた頃です。

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

記録の管理方法が根本的な原因。
最初から1人1番号で管理し、毎年一回、
定期便のようなもの送って本人に確認してもらえば、
問題はなかったと思う。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 ④ その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特になじりません。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

年金記録の確認及び補正に対し、問題意識を持って、より厳密に業務に取り組んでいくべきことを考えます。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

年金記録問題については、マスコミ等により報道が相次ぎ、その存在を知りましたが、当該問題については、年金行政に対する国民の信頼を失わせる深刻な問題であるとは認識していません。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

どのような問題が存在するとの意識を常に持ち、業務に専念していました。
反省すべき点としては、年金記録に対する意識が足りなかったことが挙げられると考えます。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたが存じでしたら、具体的にご教示ください。

平成19年10月31日に総務省が公表した「年金記録問題検証委員会報告について」及びその後の「標準報酬の引き上げ」以外の問題については知りません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

政府が定めた「年金記録問題への対応の今後の道筋」を著実に進めていくことと考えます。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

年金記録問題は国会等で表面化した時(平成18年)には、すでに厚生労働省で勤務しており、その当時の報道等を通じて問題の存在を知った。

その後、平成19年9月 地方社会保険審議会に出向となり年金記録問題の対策を行った。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

今考えると、年金記録のコンピュータへの入力にも急ぎすぎたのではなかったかと思う。

定額制の中でコンピュータに振りすぎたのでは？

基、年金制度を論ずる国会の中で事処理についてギロチンあぶり無かったことも原因の一つか？

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ⑨ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的に教えてください。

特にありません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

1件1件地道に取り組むことが最善の策と
思われます。
また、あまたの問題の発生を防ぐべきと思わ
れます。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

事業所が、厚生年金保険に未適用だったり、
適用事業所に雇用されるものの未加入だったり
したことが、問題の原因と思われる。
社会保険の方の事業計画の中で、毎年ように、
未適用対策が課題としてとりあげられていた。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしていましたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

未適用事業所を把握し、適用勧奨に取り組んだ。
100%の適用は困難と思われるので、国
税の方の所得税の捕捉方法に、相寄りやすい
仕組みを新たに作りあげられればと思う。

ご協力、ありがとうございました。

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

年金と関係

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

年金と関係

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

8月5日頃

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

8月5日頃

ご協力、ありがとうございました。

回答票③

(質問1)

世間一般に知られているかどうかは知らないが、社会保険事務所の現場では、年金受給者からの資格記録照会において、発見された過去の記録を追加することにより、平月が下がり、逆に年金額が減少するような場合には、あえて記録訂正や再裁定を行っていない場合もあったのではないかと。

(質問2)

基本的には、自分の記録を国民自身が確認をし、間違いないと認めてもらうということを、全国民に対して地道に行っていくしかないのではないかと。

(質問3)

いわゆる年金記録問題と言われているものが、世間に騒がれるようになった時点以前から社会保険庁に在籍あるいは年金記録に関する業務に携わったことはあります。

ただ、自分がオンラインに収録されていない資格記録を調査する業務をしていた際には、例えばあまり被保険者数の多くない事業所で、生年月日が近い同名の者や、名前の一部が微妙に違う者など、ほぼ間違いのないと思われる記録については本人のものとして認定したり、当時の記憶が曖昧な者に関しては、違う市区町村まで範囲を拡大して調べたり、似た名称の事業所の記録も調べるなど工夫をすることや、一度一通り調べて見つからないものも別の日に再度同じ作業を行うなど、それなりに努力してきたつもりであるが、見落としした記録もあったのではないかと。その業務を担当する職員によって調査の方法なども違うであろうし、他の事務所の管轄分を照会した際には、すぐに該当記録なしで回答されるものもあり、正直、本当にきちんと調べているのかなという気もしないではなかった。(平成2年頃)

また、事業所によっては本人の勤務地ではなく、業務を統括する部署の所在地で被保険者登録している等、通常と違うケースも存在するため、当該地域の旧台帳の調査に熟練しているかどうかによっても、発見率に差が出ていたのではないかと。

5000万件の根本的な問題としては、制度発足時から、被保険者証(番号)が会社や住所が変わっても継続して同一のものを使用しなければいけないということや、国民、事業所等に対して周知が行き届かなかったことが大きいと思う。

(質問4)

事務所内で同様の業務をしていた者に対しては、他と違う特徴を持った注意すべき事業所の情報や、このように調べれば見つかることもあった等、情報を共有したり、後任の者に情報を引き継いでいたが、他事務所や他県のこともまで考えを及ぼすことはなかった。

※調査票が届いたのが12月17日であったため、期限に間に合いませんでした。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ② 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

台帳や名簿の記録がコンピューターで検索できるようにする

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

従来の事務処理方法に正確さが足りなかった。
新聞等で消えた年金の報道がとれたときに知った。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

担当する仕事に間違いがないように慎重に行う

年金関連の法令は複雑で常人ではきちんと理解できないことから、業務全般にわたって、法令上正しいかどうかを意識しないで行っていたのではないかと。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下のの中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 ② その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下のの中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

ありません

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

進捗状況がわからないので、除外れておりました、中絶
ありませんが、年金定期便の回答・年金特別便の回答、
社会保険事務所から送られ、中絶のあった件を、正確かつ
なるべく早く全部解決することが解決につながるかと
考えます。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

高崎社会保険事務所在籍時に、記憶によれば、平成18年頃から、全所体制で、年金記録問題に取り組み始めていたので、重要な問題と認識しました。

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

事務所の方針として、年金記録についての相談受付時間を延長し、延長時間については、全職員が当番制で対応することとしたので、私も対応して、相談業務を行い、年金記録の復旧に努めた。

反省点としては、私を含め、事務所の全員が通常業務に加えて、年金記録確認業務を行っていたのが、どうしても本来業務に重点を置いてしまい、年金記録確認業務については、全力を出しることができなかった。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

なし

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

本人の申立があった記録が見つからないケースが多く発生しているが、今後限られた人員でやっていく必要があるため、一定の条件を満たした申立の場合、本人記録として認めるなど、策を講ずる必要を認めていないでも、本人記録で認めるようなマニュアル整備が必要と考えられる。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

新規採用のときの配属が再決定担当のため記録もれがあるのを認識していた。
また、58才通知を開始したのも、年金決定所に記録整備が必要とあるとかあったから行っていたことから、組織として記録問題へ存在を認識していたものと考えられる。

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしていましたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

予算、人員が限られた中で行う必要があったため、58才通知と再決定担当での記録整備を行えばよいという考え方があったと思う。
ただ、記録もれがあるのがあったり前のように、再決定を行い、58才通知も送付していたのは、記録問題に対する問題意識の低さがあったと思う。
また、オンライン化の際の氏名の漢字カナ変換などは、組織として記録を軽く見ていたことの表れと考えられる。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 ② その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ⑥ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

知りません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

特別便の事後処理

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

- ・裁定時や年金相談時に記録を確認していたとき、米統合年番と基番に統合することは、通常業務と認識していました。
- ・フスコミ報道で知りました。

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

- ・官庁会計課にいましたのでどうもできません。
- ・基礎年金番号導入時の対策が不十分だった。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 ② その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ④ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 ⑤ その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

ありません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

今、発生している年金記録問題については、個々慎重に対応し地道に解決していくしかないと思います。短期間に解決することは不可能であり、解決を急げば近い将来に別の新たな問題を生じてしまうことになると思います。

また、今後の対応策としては、年金記録の管理をする職員や体制を整えることは当然のことだと考えますが、今行っている「ねんきん定期便」、「年金記録を確認する週間」以外にも、年金の記録確認について国民へ積極的に広報活動を行い、年に1回は年金の記録を確認することが国民の皆様の習慣となるように対策すべきと思います。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

私が年金業務(年金給付課・年金相談)に携わっている間は、年金記録の重複や未統合等の問題はありましたが、年金の納付記録が消えている等の問題を目の当たりすることは殆どありませんでした。そのため、年金受給の手続きをする際に年金記録を整理するものとの考えがあり、国民の財産、権利に関わるような重大な問題は殆どないものとの認識でした。また、標準報酬改ざんの問題などは、現実には報酬が支払われていない役員等の標準報酬記録を適切に現実の状況に合わせて整理したものとの認識でした。そのため、現在、問題とされている年金記録問題については、広く世間に知れた時期と私自身が知った時期はそんなに相違ないとの認識です。

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

年金相談等での年金記録の確認については、徹底して行っていたつもりでした。そのことでトラブルになったことはありませんでしたが、相談者の記憶に曖昧なところがあったり、相当期間前の就労記録だったりすると、私自身が社会保険庁で管理している記録に間違いは少ないとの認識があったことから、対応が徹底できていなかった部分があるのではないかと反省があります。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 ② その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特になし。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

限られた人員及び費用対効果を踏まえ、正確な記録回復、
困難な状況ではなく、被害者救済に重点を置いた制度
の構築を求めらると思ふ。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

裁定時に~~本人~~本人の記憶とシステム上の記録が異なっていた場合、中々~~中々~~基~~基~~づき、記録を修正することで、解決できると認識していた。記録を修正し~~修正~~付~~付~~で~~で~~お~~お~~か~~か~~な~~な~~め、その頃から~~突然~~問題が~~あった~~こと~~も~~知~~知~~っていた(平成10年頃)

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

本人の申請(事務所の進達)に基づき、記録を回復すべくマニュアルに従って処理を行った。現時点での反省点としては、

- ・ 本部(本部)と地方の連携不足
- ・ 過去の年度の欠陥(1人1枚の番号が付番できていた)
- ・ システムの運用の不備(古いシステムをたまたま使っていた)

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ⑥ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

知らないことはありません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

年金記録の問題はITです、本人の申し立ても認めて資格を発生させるしかないのでは無いかと思います。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

知ったのは報道がきっかけでした。
3〜4年前のことです。事務所の仕事も競って知らなかったが、たまたま事務上のミスに起因するような問題があるという噂を聞いた。
問題が明らかになっていくにつれ、国民生活に重大な影響を及ぼす問題と認識しました。

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

具体的にどう対応はありませんでした。

現時点では、記録問題と当初は軽に考えていたことなど。
もっと大きな問題でした。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 ④ d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的に教えてください。

存じておりません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

国民が納得し、年金制度の信頼を失った結果、回復させるには記録及び不正行為等の調査が必要であると考える。

また、調査の結果が重要であることは明らかである。その方法、過程を聞かずしては、国民の意見、批判を待たず、以後の調査の方法や方針作りに役立つことは重要であると考える。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

私は []
[] でした。年金記録問題については認識していませんでした。
問題として新聞や報道で認識しました。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

認識したのは異部会後だったのが直接問題への対応はしていません。
現時点でみれば、基礎年金番号導入以降、現在行っている徹底した
調査をいかにできたかを考えます。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

現在行われている方策を完結させること。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

- ・おおよそ解決すべき問題であるとの認識
- ・19年5月頃、年金記録問題と知って以降

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

- ・自身の業務担当者外に問題解決に向けての協力が必要と認識し、
- ・窓口業務及び、担当者との適正な処理が必要と考える

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省委議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ① c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

ありません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

それとこのようにシステムを作り上げるのは、社保庁OB(すでに退職した者)であり、現役職員が責任を負うのは筋が通らない。再就職や年金等の計算には、どうも人の力が必要であること。既に退職済の社保庁OBらの活用を考えたほうがいいと思う。とにかく、どのような方策でも「人が足りない」というのが実感である。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(していた)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

平成19年当時、報道等により「オンラインに未統合の記録」がみられ、「オンラインに誤って記録エントリが重複する」等の問題がみられることを知った。平成19年に採用エントリ業務センターや社会保障事務所へ勤務していた時にはそのようなことが存在するとは知らなかった。

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

（当時は、その際は知れぬ状態であった。）大量の人員と経費の増えを得て、H20.3の時点でオンライン入力箇所段階での作業の終了を遂げた。
反省点としては、やはり人員の不足、といったところでしょうか。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ⑨ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

承知してない。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

地道に1件1件やっていくしかないかと考えている。

回答票④

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

社会保険職員の対応(お客様への対応)と見えてはいるが、職員の仕事に対する責任感が少なからず失われていると感じられた。
本人への聞き取りが甘く、記録の確認不足を感じられた。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

本人が過去の履歴についてはっきり覚えていない場合、聞き取りは慎重丁寧に行うよう心がけ、記録の確認に力をつけるよう心がけた。つもりです。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省委託官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

知りません

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

専任の体制で集中して調査を行う
必要があると思います。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

年金制度や年金生活そのものに影響する大きな問題であり、古い記録の調査等、解決には時間がかかる問題だと認識していました。
平成15年頃の問題を知ったと思いますか？
確かな時期は記憶にありません。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

何十年も遡ることは困難なため、
現行体制での早期解決は困難だと認識していたため、
全国の市町村に無償で協力を求めたいと考えていました。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ③ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

知りません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

地道に確認作業をいくつかならと思います。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

記録の訂正や、他番登録まで含めておこなう、通常の業務の一環だと思ってました。実際に適用課でH14年にやっていまして、記録問題とはあまり思いませんでした。戦時中のものもあり、仕方がないという問題として認識したのは、報道道に取り上げられてから頃です。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

法律通りに仕事を進めてです。
確かに現場でも増加する仕事はあったと思うんですが、そもそも非常に難しい業務であることが認識されていなかったことが反省点じゃないでしょうか。全国民の様々な情報を預けて、何十年も管理していく、このためにはレベルの高い制度の設計が必須だったと思います。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特になし。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

1件残らず全解決するの理想は有るが、
現実には不可能と思われる。
その為、期限を定め、(1ヶ月程度)集中して取り組む。
そして終了するのが現実的と思われる。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

未統合番号の大量にあるのを知ったのは5年前。
また、年金記録問題は組織として一番に優先すべき
事項として認識していた。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしていましたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

個人で動くという事ではなかった。
組織としては、事務所在籍時の窓口及び出張相談による特約便
存在。
業務センターでは個人定期便の開始に携わった。
反省としては、年金請求時に整理するといった先延ばし方針が
現在の誤りを招いたと思う。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 ② その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ④ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特に知りません。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

年金で今後開張予定のシステム開張を全一時的凍結する。
 凍結中これにより、既に開張していた職員と再収定年の最優先
 事項の交換を行うことで早期解決を要する人数を減らす等も行う。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

年金記録問題については、今後の対応が大きな問題になると思うし、これから色んな対応が求められる問題だと認識していました。
存在も知らず、ニュースで話題になり、後知れどと思います。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

・様々な作業が完了した場合、業務に支障のない範囲で、支援者の業務には対応していた。
・今までの業務のやりかたが全国で統一できていなかった点や、旧態依然としていた点について、オンライン化していたことが反省点かと思っています。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 ② その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 ④ その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

〈質問1〉年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的に教示ください。

特になし

〈質問2〉現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

1件1件を地道に誠意に対応するのが良いと思います。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

大勢の問題だと認識していました。
マスコミの報道により知りました。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合にこの問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

1件1件を着実に対応するべきだと思いました。
反省点としては、問題を認識していた職員の
不誠実な対応意識が根底にあると思います。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 ② その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ④ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

未統合の厚生年金、船員保険の記録(手番)の基本情報(氏名、性別、生年月日)及び事業所記録が当時より正確に入力されていなかったため、本人特定が困難となっているのは周知の事実ですが、死んでいる者の手番に正確に、死後情報が入力されていない場合、

① 別人に統合されてしまう恐れがある(善意も悪意もあり得)

② 永久的に持ち主が現れない

また生存している場合でも、

③ 当時の事業所からの申請が誤っている場合も多数あり、みられ、統合の申請をいたしていたとしても記録が合致しないため当時の事業所に確認しても倒産等で連絡がつかない、ので永久的に持ち主が現れない。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

特別便等
解決
記録は、

→ 土道に1件1件正しいに調査(本人、家族、親類、知り合い、事業所、関連事業所)を行っていくしかないと思います。

例: 未統合記録が5,000万件ある。このことにより、担当者1人につき行うのは、職員の全員(補佐員含む)が日課として毎日5件を努力目標として行えば、補佐員を含む全職員が全国21万5千人いるとすれば、

$$5,000,000 \div (15,000 \times 5 \text{件}) = 66.6 \text{日}$$

意味 3年で未統合問題は解決に向かうと思います。

ただしその3年間の間に亡くなっていく人もいることも恐らく、献身的にやることが重要だと思います。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

認識
としては

平成14、15年当時、私は、年金番号課で、手番統合の担当を
していました。担当は、私と後輩の2人だけ。あとは、電話
オペレータが30名程度いました。当時は、まだ「問題」が
それほど表面化されてなく、この問題は、軽視されていた
のではありません。私的には、「この手番統合の作業などは、
あと何十年続くのだから」と毎日、疑問に思っていました。
ところがヤバイ問題なのは「どうして、下、端2人だけなのか
なあ」というものでした。
問題が存在することも知ったのは、平成17年11月に社会
保険事務所に異動した時です。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

上司に相談するも、「別件で忙しい」と断られ
たため、後輩と2人で、手番統合(205)を
ウインドーマシンで入力し続けました。
反省点としては、もっと声を大にして、課長や課長補佐に
訴えかければよかったと感じます。

ご協力、ありがとうございました。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

年金に不備が生じているという問題だと認識していました。

存在を知らなかった。

基礎年金が払われていない(1号被保険者、2号被保険者)など

当然(年金記録問題)という認識はなかった。

(年金記録問題とは何かという問題を知ったのは2011年頃)

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合にこの問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

年金と厚生年金の両方に年金記録(年金問題)があった。強制的に
年金を払うように強制された。年金を払うように強制された。
(年金記録問題とは何か)

年金の払込額は年金記録(年金問題)によって年金の払込額が
年金の払込額に比べて年金の払込額が年金の払込額に比べて年金の
払込額に比べて年金の払込額が年金の払込額に比べて年金の

反省点は、

年金記録問題に修正されたという考え方は

年金記録問題(年金問題)という考え方は

(年金記録問題とは何か)

当然

年金記録問題を年金記録問題として認識した。

年金記録問題は年金記録問題として認識した。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

なし

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

○ 支払係、支払調整係の増員
(支払調整係の増員だけでなく、支払係も2～3名以上の増員が必要と思われる)

○ 社会保障事務所で、全てを完結できるようにシステムにすればよい。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

平成18年9月に異動した時、記録管理ができていないと
も知った。作業が膨大であるため、増員に欲しいと
思っていた。(地方の記録問題に関する意識の低さを
電話等で感じた)

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしていましたか。また、現時点で見た場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

- 記録の補正
 - 安心ダイヤルに何回か参加した
 - 補正後の請求徴収票の作成
- 業センではなく、社会保障事務所に、全て
対応できるようにすべき。(経験から1〜2ヶ月
かかるとは、国民の考えから、かけはなれる)

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特に存じている問題は
ございません。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

画期的なジャンプアップ策など
無く、疑いのある記録は零から
調べ直すしかないと思います。
あと、記録の復帰件数ばかり稼
ごうとして、新しめのものから着手すれ
ば、古い世代の方々がさくば、
いすば後々残された未整備記録
が、とても厄介な程復帰困難に陥
っている可能性が高いので、新しめ古め

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

問題の存在を知ったのは平成18年頃
だったと思います。

ぬぐってもぬぐっても取れない汚れの
ように、正せる部分と正し切れない部分か
いつまでもはびこってしまう、やみせない
出来事だと感じていました。

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

記録を元通りにしてほしいという人が
現れたらとことん調査していく虱潰し
しか根本的な解決方法は無いの
ではなか。標準報酬が分からなけ
れば自己申告を信じるしかないだろう。
反省点といえば、記録管理の杜撰さ、
誤字脱字乱筆の多さ(紙台帳の時代)
が大変悔やまれるし、年金手帳がうまく
活用できていないのが勿体無いです。

何月にもどいた保険料を徴収され、

そのうち、お金の流れがわからなくなりました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省委託官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 ④ d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的に教えてください。

特にありません。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

年金記録の問題は、従事したことにより、具体的なことはわかりませんが、完全に解決することは非常に困難だと思っております。費用が多額を要する状態につき、国民に丁寧に説明し、理解をいただく必要があると思います。

その上で、文科省、厚生労働省の中古というものが多くあると思っております。地道に調査をすすめていく必要があると思います。

心算時間

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

年金記録に関する業務に携わったことがないので、認識していませんでした。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

年金は申請主義であるということに、組織として当事者意識が希薄だったのではないかと感じます。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的に教えてください。

知りません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

出向している者を年金記録問題の業務に集中投入することが最も早い解決策だと考えます。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

いわゆる「5千万件」の問題は、マスコミ報道された平成19年まで知りませんでした。
また、コンピュータに収録されていない記録があることは、それ以前から知っていました。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

記録照会の都度、必死にねて手書きの台帳から記録の発見に努めました。
反省点としては、現場(地方)の状況を中央が把握し切れていなかった、つまり情報の共有不足が挙げられると考えます。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省委議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ③ c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

存じません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

既存のマイプロや利付帳データを、電子ファイル化し、漢字姓、名、カナ、姓、名を被保険者名に設定し、様々の条件により、被保険者ファイルと一致し、合致した被保険者番号を、保存させた上で、重複したファイルとして、被保険者ファイルと関連づけた上で、本人への照会を行うことで重複を解消するのでは無いでしょうか。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

昭和59年当時、旧年金システム管理はできていたとは認識し、平成元年当時、資格取得の際に年金振替ができていないことを知り、

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

年金で困窮する人は、健康保険被保険者の負担も重く、
ため、負担を止めることは、現実的ではないので、年金振替が
した場合の対応策や負担を減らす方法を模索する必要があると思う。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 ② その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省委託官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ① 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

ありません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

紙の帳記録について、統合を進めることも必要だと思いますが、検索しやすいよう種類別に整理する^と、散逸しているよう管理を徹底していくことが大事なのではないかと思ひます。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

基礎年金番号への未統合や 振替帳については 社会保険庁在籍
時から認識はありました。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

公的年金制度が厚生年金と国民年金という2つの制度であり、
ことと考えると 未統合等については ある程度は発生してはいても
仕方ないと思います。職員の問題意識、低くや怠慢が主な
原因により 打ちこわしにしたところだと思います。個人的には新しい
職業年金の枠組を反対と語り通して 未だ労働組合の責任が重
いと思います。未統合や振替帳の問題は 厚生年金については 被保険者の
団体が集まることで 問題を拡大させた 労働組合だと思います。
自らの記録が容易に確認できる年金通帳のような仕組みは 労働的な
と思います。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. <u>厚生労働省</u> 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. <u>本府省課長補佐・係長・主査級以上</u> d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

知人。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

1つ1つ丁寧に対応していくべきかと思う。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

過去の事件ばかりで、遅くとも解決困難なものであることを認識していた。報道されるようになってから知った。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

1つ1つ家に対応する方針に決めた。
中央、地方の組織及び職員1人1人の姿勢と行動が良かった。
国民1人1人の理解、協力意識を高めること。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省庁関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ③ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的に教えてください。

ありません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

1件1件確認するしかないと思います。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

年金記録は 認定する際に 整備すればいいという言い方
に およもの。
大きく 報道されたことを 受け知った。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

一件一件 しっかりと対応するのはいない。
わからなくなると前に 記録をきちんと保管しなければいけない。
反省点は 古いお役所体質があったと思います。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ① 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

ありません。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

・年金整備がまだある場合、派遣されている職員を確保してはどうでしょうか。

・今の臨時でもいいから、毎年「年金定期便」が発送されるのですから、ある程度長期的な計画や策定される必要はあると思います。

もあつた。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

当初は、いすれ裁量請求がされるので、その時チェックすればいいのでは
ないかと考えていました。平成20年の春頃です。
19 19

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点で見た場合には、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

当時、サービス推進化にあつたので、事務電話の対応としました。
社会保険庁自体、こんな大きな問題では考えていなかったと思つた。
対応が遅れたことで、幹部全体への共通認識を持つことが出来た
と思つた。これは、現場の職員が全体像を把握できていたからであ
る。正しい情報や幹部に上りながらのも一つと思つた。

ご協力、ありがとうございました。

質問書

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 ② その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特に、思いあたりません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

お一人お一人の記録も、人海戦術で丁寧
に調べるしか無いと思います。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

当初は、裁定主義が正しいと思っていたので、行政手続の
話題となるのか、すぐには認識出来なかったのですが、
徐々に、大変な問題だと認識しました。
問題の存在を知ったのは、平成19年の初め頃だと思います。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

当然ですが、組織での特別対応(24時間体制対応等)が
ありましたので、その対応を行いました。
反省点としては、正確な記録の取扱いが大切であることは、
わかってはいたつもりでしたが、正確な記録の保持が、いかに
難しいことであるか、本来の意味では、わかっていなかったのでは
ないかと思います。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 ② その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的に教えてください。

ありません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

わんさん特別優待回答の方に対して、訪問等を徹底的に行い回答に納得できるように努める。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)ときの年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

申請主義に基づいて記録の管理を行っていた点、
時期は平成19年頃だったと思います。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

記録照会に対する回答作成作業に積極的に
参加した。
反省点としては、記録管理の考え方が相違していた
のが挙げられる。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所屬	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ⑥ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特段、知っている事柄はありません

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

現在、行っている施策を精進していき、国民の信頼回復に努める
しかないと思います。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

(質問3-1)

原則、後身録有記録システムに管理され、記録・支払は本人の申請がなければとありましたが、実際はそうではないケースが多くあることに驚き、これは一刻も早く解決しなければならぬ問題と感じました。

(質問3-2)

平成19年頃、記憶しています。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

(質問4-1)

当時、人手係にあり、その中で記録事務の円滑な進行、手帳等、人件配置に努力しました。

(質問4-2)

歴史的背景があることから、一言で言うのは難しいと思います。
Eは、厳格なルールを定めておけば防げないものもあったと思います。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ☒ 1. 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ☒ c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特にありません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

年金定期便等記録の確認をお願いし、モレ等がある場合、申告した人により、個々に調査を行うことが迅速かついいが、解決への道だと思います。

この用紙は、公表する場合があります。

（質問3）あなたが在籍していた（している）とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

昭和56年度、厚年審査を担当していた当時、稀に脱税の支給を受けていない旨の電話等があった。旧台帳に脱税支給の表示があるのみで請求書等（例外があったかもしれない）残っていないと聞え、将来的に問題にはななければならないか、この懸念を持った。

お、基礎年番導入時に重複番号の申出が低調である旨、聞え、予算上の手当等と聞き再度、申出勧奨と行なう方針にて考えていた。

（質問4）質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

脱税については、旧に審査済みとばかりに考えていた。

お、基礎年番への統合については、年令層で区切りおねととの話と聞え、予算上の制約等からやれやむを得ないおねだと思った。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ② 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

今、分っていること以上のことは、知りません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

システム開発に力を入れることは、開始すること。
人員の確保が必要だとおもう。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

基礎年金番号に登録してあり記録が正確にあるかと思
ました。また、記録の統合を早急に行わなければならないと思
いました。未統合の記録があること、基礎年金番号導入時の平成9年から
か、ついでに、統合してあり記録の正確さを確認が取れ
統合してあるか、かなり解消できるものと思つては
未統合の記録が正確にあるか、あることにおどろいて

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようと思
いましたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反
省点として挙げられるとお考えですか。

何か新しいことをスタートする場合、国民の皆さんに対しての
丁寧な説明、また、広報等を行うことが必要だ
と思つた。

ご協力、ありがとうございました。

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下のの中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下のの中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

おれせん

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

。国家プロジェクトとして厚生省または金融庁をあげて取り組むべき。

。また、今後、新たに年金記録問題を発生させないことも重要であるため、被保険者資格取得の系統方法について検討する余地があるものと考えます。

質問

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

私が社会保険庁に在籍していたのが平成15年3月までであるので、在籍期間中は認識していなかった。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

オンライン上の記録で正確に入力されているものがあると言われているが、その反省点として、資格取得届の年続有状を改める必要があったと考える。(本人が自ら戸籍、住民票を添付した上で年金手帳と一緒に届出をしたらこんな事にはなっていないと思う。)

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 ① 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ③ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録についてこれまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的に教えてください。

ありません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

現在行っているかと思いますが、特別便を送付しているのでその追跡をしっかりと行うこと、及び、関連する部署に適切な規模の人的配置が必要かと思えます。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

基礎年金番号制度が始まったときに、本人に照会票を送付していたかと思いますが(H9年当時)、それが統合等必要な方をほぼ全てカバーしているのだと認識していました。今回のような問題があることを認識したのはおおよそ時期は定かではありませんが、ちょうど話題になり始めた頃の2〜3年前かと思っています。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

H9年当時の追跡調査、これ以外にあったのであれば、基礎年金番号制度が始まった時に、今回のように一度国民の皆様へ特別便のよう書類を送付し、現在こういう問題があるのをご協力くださいということを行えばよかったのだと思います。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 ② ② その他の府省 3. 関係団体等
最終官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 (本庁) a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ⑥ ⑥ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

ありません。

(質問2) 現時点において、この問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

職員等が検索しやすいイベントベースのインデックスと国民向けの分かりやすい平易な表現の回答情報等により構成した『記録問題に関する知識データベース』を作成し、年金事務所のほか、職域及び自治体等、国民に身近な環境から共用可能とできれば、相談対応に有効な方策の一つになるのではないかと考えます。

なお、当該データベースは、相談の実情や風評等に応じた迅速なデータ更新が必要となりますので、管理運用には相応の体制が必要と考えます。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

基礎年金番号に統合されていない被保険者記録が約5千万件存在することや、社会保険庁が管理している年金記録にミスや不備が多いこと等から、年金記録管理に対する国民の信頼を失墜させてしまったことと認識していました。

基礎年金番号を設定した平成9年頃、過去の年金制度の種類毎の年金手帳記号番号について、年金の裁定請求や照会時等の統合とともに、複数の年金手帳記号番号を持つ方への照会により計画的に統合することとして進めていたと記憶しております。

間違った記録や事実に基づかずに取り扱われた記録があることについては、平成19年以降の各種調査結果の公表等から認識いたしました。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

様々な風評や私事での相談等から、国民に対して適切な情報提供が重要と考え、現場関係者の意見を事業担当部署へ伝達したり、事業担当部署による周知広報等がより国民に分かりやすく提供できるよう参考意見をさせていたなど、可能な限り取り組ませていただいたつもりです。

裁定請求時等の本人への記録確認を前提とした未統合記録への対応の不足や、年金記録を正確に作成し、保管・管理するという使命感・責任感の不足が、当時の大きな問題として挙げられると考えます。

現在、社会保険庁では、こういった問題点を反省し、徹底した職員の意識改革・業務改革・組織改革を推進し、国民の信頼回復に取り組んでいるものと認識しております。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 ☒ 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ☒ c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特にございません。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

年金記録問題の対応において多くの派遣職員を用いて対応を行っていることではあるが、不十分な研修や業務に対する責任の所在が不明なミスも多いと聞いている。派遣職員や非常勤職員のモチベーションを高めようとする仕組み作りや雇用形態の見直しを行い、質の高い職員の確保が必要と考えます。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在するのを知ったのはいつ頃でしたか。

日頃の業務の中で資格記録や年金記録の不備が認められていたが、この程度は不備記録があるというは、報道で知ってからは分かった。記録の管理方法や私生活業務の任方に問題があるという認識をせよとした。問題が存在するのを知ったのは、平成19年頃だ、と思う。

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

日頃扱っている年金記録等に対する意識の低さから生じた問題と考えていたため、法令遵守の徹底や公平公正な事務処理を行うためにも、事務処理要領や事務処理マニュアルに沿った仕事をしているか、常に意識をしながら仕事に取り組んだ。
反省点としては、年金請求者は申請主であり、記録等には間違いがあっても、確定時に修正すれば良いというように業務意識が全体にあったもの、と思う。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 ② その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ③ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

新聞やホームページなどで公表されているもの以外は知りません。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

特別便、定期便を送り、その後のフォローアップの状況を公表しているものをみる限りでは、最大限の減るゆるみをつけていると思います。今、行っている事を地道に続けていくしかないと思います。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

ある程度の件数(何十百単位)はあるだろうと漠然と考えていましたが、統合されていない番号が5千万件もあるとは思っていませんでした。問題が存在することを知ったのは平成16年頃です。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

名前のフリガナが全く異なるフリガナで収録されていました。

これは他にもある人だろうなと思いましたが、日々の業務に追われ、特に対応はしていません。

名前のフリガナが誤って収録されている事がある事を知ったので、この事を社保の年金給付課の職員は知っているのだろうかと思いました。

後になって、変換リストを使って収録した事を知りましたが、年金給付の際、登録されるフリガナを入力して検索を行ったり、事務連絡やマニュアル等で周知はあくまで試みではないかと思っています。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 ☒ 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ☒ c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

その様な問題は存知していません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

政府公報や社会保険事務所を通じて企業への呼びかけ等々をきめこめていく身で用知も図る必要は全く地道な作業が必要なのではないか。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

年金記録問題については、国の信託の根幹にかかわる問題であると認識している。
そのような問題が存在することも知ったのはいつ頃か定かでないが、マスコミ等で報道されるようになった頃か。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

年金記録問題については、対応する現場に所属していたため、現時点でみた場合に、この問題については、政府と各自治体を取り組むことをアピールする方向で、対応した。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 ☒ 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ☒ c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

ありません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

真摯に対応していくしかないと思います。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

国民に迷惑を掛けている重大な問題であるという認識でした。
私は事務所経験が無く、実態も分からなかったため、報道で初めて知る内容ばかりであった。

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

自分に出来る範囲で記録問題に対処しようとした。例えばお台場の作業へ手伝いに行ったように。
反省点は国民同様に仕事をしながらの事は無いかな。

ご協力、ありがとうございました。

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 ② その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省委議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 ④ その他

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがこぼしていただければ、具体的に教えてください。

基本的には世間一般で知られているようなことしか分かりませんが、年金問題における処理方法は非効率的で問題があるのではないかと、思っています。本人の他県に転居している場合には、他事務所へFAXを送ることになっているが、処理に時間がかかる(特に大都市圏は遅い)また、放置したこともある。統一のシステムをつくらせて、全国どこでも閲覧できるようにしてほしいと思う。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

①初めから操作しやすいような簡単なシステムを作ること。②人を集中的に投入すること。③国民に自ら記録を確認してもらうような仕組みをつくること。

①初めからパソコンと連携するときに、操作がイトのCD(音声を)があるが、そのようなものがあるといい。

②費用対効果の意味もある。また、他府省、自治体、民間から出向という形で経験と人材を派遣ね、(私が在籍している内閣府のような体制を設けている)私自身も少ながらず年金集約をやっていたので、お声がかかれば、道人を協力をします。

③選挙では20歳以上の方にハガキが来て、アウンスもされます。これと同時に年金の記録確認の呼びかけも行う。その他、メリットとしてどのようなことであるか、テレビ、新聞等でも大々報ずる。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

2007年の6月頃に知りました。1件でも多く本人と特定できるように
社会保障庁全体で取り組まなければならない問題であると認識して
いました。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

当時は社会保障事務所において、特別便の窓口や電話で対応
していました。いつ頃に支払うことができないという回答は難しかったのですが、
できる限り不安を与えないように注意しました。
この問題については、組織としての情報の共有化がとれていないこと、被保険者
受給者への情報提供が不十分であったこと等。前者については、本庁から社会保障事
務所まで統一したマニュアル、処理方法がなかったこと。(業務センターと社会保障事務所
でSOLSとワンダマーションというように異なっているのも問題。)
後者については、年金請求時に本人に記録を確認してもらうというように
まかせどりの姿勢であったこと。被保険者である段階で氏名が変わったに
、会社を離れたことを中心に記録を確認してもらう、届出を出してもらうような
呼びかけが必要である。

ご協力、ありがとうございました。

① 質問①

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 ② その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ③ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

② 質問②

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的に教えてください。

特に知りません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

- ・地道にコソコソやっていく
- ・できることなら人員の大量導入
- ・画像処理システムには期待していません
- ・さらなる広報が必要

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

- ・非常に複雑で大変な問題
- ・平成19年春ごろに話題になったと思います。

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようと思いましたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

- ・社会保障方の後援課に在籍していたことから、対応に限りがありました。
- ・24時間体制の電話の交換(業務センター、日直)等での協力。
- ・年金制度が複雑であり、各制度で管理していたこと。
- ・基礎年金番号の導入が遅かったこと。
- ・若い世代への年金教育の不足
- ・年金記録を途中で本人が確認できる(お知らせ)仕組みがなかったこと。
- ・本庁(年金局)職員の年金記録に対する意識、地方職員組合の体質

ご協力、ありがとうございました。

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 ② その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ③ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特にありません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

特に現在年金を受給している方については、早急に記録を回復する必要があると思いますが、多くの時間や費用、また記録回復のための証拠提出など、ご本人に多大な負担がかかっていることなどを考えると、例えば、一定額を全ての受給者に一斉保障するなどというやり方を一度は検討してみる必要があるのではないかと考えます。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

年金記録問題の存在については、国金やマスコミで大きく取り上げられるようになってから知りました。
私はそれ以前に社会保険事務所に出向し、実務を担っていましたが、上司や同僚に業務に事務処理を行うように指導されてきたので、世間で言われるほどいい加減な仕事はしていないという認識でした。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

書類の保存管理についてはきちんと行っていたと自覚しています。
保管スペースも確保し、分散しないよう統一管理をしたり、廃棄する際のルールの見直しなども必要だと思っていました。

ご協力、ありがとうございました。

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省庁関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 ② その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 ④ その他

この用紙は、公表する場合があります。

（質問1）年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特にご存じありません。

（質問2）現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

1. 記録統合作業に従事する人員を増やす。
 新たに作業を専門に行う資金職員を雇入れ、また、社会保険労務士をばいとして一定の知識・技能を有する市にも協力をいただき、早期解決を目指す。

2. 年金相談体制の充実。
 受給者も優先して年金記録関係の相談窓口を増やし、記録問題に不安を持つ受給者の信頼確保を図る。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

通して知りました。当初は大規模にあるとは考えていなかったため、一部の問題と認識していたが、全容を知り至り社会保障の根幹を揺るがす事件と現在では認識しています。正直なところ、この問題を早期に、また、完全に解決できるかについて[]は自分は解答できないため、社会保障庁、厚生労働省の職員として自責の念を感じながら、問題解決の一端を担ってまいりました。

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

記録問題について主体的に取り組む部署には在籍していないため、年金局において年金時効特例法成立作業に携わり、問題解決の一端を担ったと考えています。

反省点としては、問題解決に要する時間が長い部分、制約のある中で企画や作業を行う中で、完全解決に向けた時間が長くなっているのと考える。また、なせもう少しこの問題が顕在化しなかったのかと疑問に思っている。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 ③. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ④. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

ありません

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいと考えますか。

意見

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

- ・ 年金の請求時に調査がなされて解決できる
ようになっていた。
- ・ 昭和59年頃(義父の年金請求の際)

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようと思いましたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

- ・ 義父の年金記録帳の一部が欠けている事から、
社会保険事務所へ調査依頼をした。
- ・ 社会保険事務所の調査の結果、記録帳が見つかる
ので、年金の再決定を行なった。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 ④ d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的に教えてください。

ありません

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

徹底的に個人の年金記録を照合することが第一であるが、前回送付した特別便の未回答について期限を定めて個別に照会対応や個別訪問を行うような施策をとることが効果的であると思われる。

また、従前もお預けしてきたが、改めて今後企業や社会保険委員、受給者団体等にも協力いただき国民運動の取り組みで協力・支援を仰ぐ方が効率的である。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

年金制度に対する国民の信頼を大きく揺るがす問題であると認識している。
平成19年春にこの問題が提起された時点から、認知している。

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

当時、現場の責任者の一人として、市町村を始め、他企業、受給者団体や障害者団体等の関係団体等にも協力を依頼する。とにも、限られたマンパワーを最大限投入していた。
年金記録は、事務処理上の不手際や不確実的な取扱いの一部であったと思われるが、当時の社会経済情勢を大きく反映していることでもある。また、通知やあつても放置している方が相当数いる。現状から、個人個人の年金記録に対する意識の問題でもあった。から、年金記録は社会の財産であるという位置づけを、たしかに学校教育や同じ育っている周知等を通じて、確立する必要があるのではないか。

ご協力、ありがとうございました。

1. 回答票②

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

2. 回答票③

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特にありません。
最近報道等により知る方が多いと感じています。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

現在実施されている様々な取組をしっかりと進めていくことに尽きると思います。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

その時々において問題が判明した程度、その対応に
追われていた。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点で見た場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

・生じた問題に対し、迅速に対応することを目指していた。
・内部監査機能がうまく働いていない点と気づくことが
思える。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省委託官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的に教えてください。

規定原簿の中に、毎金額が逆算し被保険者記録も登録
しなっていないかと思われるものがあるという噂を聞いた事がある。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

年金を単に問題としてとらえてもらうのではなく、この際制度や
手続きについて徹底的に国民に知らしめてはどうか。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

「54万件」に関しは「万が一に社会保障が壊れる」と主張する方に対し、不安を感じていた。それは今更なる不安が、H9年一斉調査という事で、それを放置した国にも責任があると考えた。
また国会で野田氏が「野田内閣の報告を見て、H18年頃」。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

まずは自身の記録を確認しようと思った。一応あるので、送付する。お礼状も送る。見ると、公費の場面で手配が済んだ。

年金二不信に国が思わぬような報道。確かに記録管理は不十分であるが、知るべき。それを取り上げ、日本社会保障は崩壊していると言った。その点については、全くの誤り。記録管理は十分である。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 ④ その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

なし

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

・早急にやらなければなりません、ある程度時間をかけるべきことを明確にする。

・不適正な記録と生ずる様、事業主に対しても罰則規定と設ける法的・人的な体制を整える。

・学生等に対して年金教育と行い理解を深めてもらう。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

人為的なこと、法的なこと、および長い年月に入り混じった難しい問題

知ったのは、いわゆる年金問題として問題と化したとき

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

国民の皆様の不安をなくしよう、できる限り。

国(社保庁)としての説明不足、国民のイメージが先行し、世間の不安をあおった感がある。

通知や、今後行う予定だった若年層への通知など、今後の取り組みや、年金記録は済んだと受け止めてほしい。さらにとした説明を行い、理解を求めなければならない。

できること、できないことの区別をはっきり、現場で混乱した

ご協力、ありがとうございました。

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ④ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

残りの記録については、

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

早期解決のため、人頭、経費等も投入する必要があると考えます。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

在籍当時、年金記録の問題を知らず、
認識しなかった。

新聞紙やテレビ、年次報告書、問題や存在
を知った。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点で見た場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

年金記録は、記録網で知られる。年金受給前に
確認し、必要があったら思われる。

ご協力、ありがとうございました。

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省委託官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的に教えてください。

ありません。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

ねんきん特別便及び定期便の回答者へのアンケート(サンプル調査)とその結果の公表。

期間 概 について 類型化が可能なり、
もれていた その類型を提示し注意を呼びかける

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

オンライン入力処理の入力誤りと認識していた。
入力誤りは過去において、将来においても
発生すると思うが、事後確認の徹底が不十分。
横領や遡及訂正は、一連の報道を通じて
知りました。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

・ 多くの方々にこの問題が伝えられるよう
説明の場の確保に努めた。
・ 個々人の年金への影響を常に意識した事務管理
が脆弱であったと考えます。

ご協力、ありがとうございました。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

国民(個人)の将来を大きく左右する極めて深刻な問題と認識していた。
 台帳が電子媒体へ移行する際、ミスが生じているであろう
 ことを想像していたが、5,000万件という金方な数字の公表により、
 大なる事態の当事者であることを認識させられた。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

表明化した当時、栃木県社会保険事務局に勤務しており、窓口や電話対応
 において、聴会者に対し、相手の立場で痛手を共有する姿勢をとり、知識
 の限り当事者を支援して対応していたと自覚。
 内閣府と17の報道等により、内向きの体制があったこと。これは、
 国民の利益を二の次とした結果と受け止めた。②本府と地方との温度差が
 あったこと。本府の意図と地方の意図に差を感ずる。自治体主体での
 業務環境を確保できなかったこと。③組織としてのガバナンスが発揮してい
 なかったこと。いずれも17年、国民サービスを疎かにしていた点がある原因
 になると思っている。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省、 ☒ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ☒ c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

知りません。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

わかりません。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたが、また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

刻の明が足らず、おらんから長方を書き込んで、
袋給評林の下の方の中にお

③ = 2 7 2 6 2 5 2 2. 下接, 重下 2: 6 7 2
病感 12. 2.

新刊等取の取ら山、 $T=1$ 頁、知、 T .

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

3 國人々國人の認識も変ふと思ふが、
その當時の組織が吾國でもあつた
と思ふ。

ご協力、ありがとうございました。

「年金印」

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 ③. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ④. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

「年金印」

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

ありません。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

すでに長妻大臣主導で始まっていると聞いております。
それ以外の方等は、現場を離れて長いと具体的な方策はあり
せん。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

めんどろ、知っている限り、そのような問題があることを認識して
いませんでした。2222で放送されたようになっています。
問題の存在を知ったのは、

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

関係部署にやり取りして、対応していると思います。
協力要請がある際、対応した状況です。
システムの停止を考慮すべきかと思っています。紙と電算機の
連携の
システムの改善を怠り、システムが未発達で、その
漢字記録ができていないと聞いています。やむを得ず、
番号を併用して、漢字名をその場で記録する
「小りがみ」がなければ不可能です。にもかかわらずシステム
の記録をして、その後漢字を基盤で番号を入る際、
記録の整備を怠ったこと、国民の関心の薄さも
より不十分なシステムと聞いています。

ご協力、ありがとうございました。

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

この用紙は、公表する場合があります。

（質問1）年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

なし

（質問2）現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

国民の者からの加入情報に基づくチェックが調査が必要だと思います。

また、加入記録（紙データ）とオンライン記録の完全な費用対効果から考えれば見えます。

現在のように入力記録を本人が確認すること、片側側で本人の記録であろうとするとそのな一定ルールに基づいて決めることが必要になってくるか。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

三制度(厚生、国民、船員)の加入番号がバラバラでしかも再加入時に加入番号を再振出しすることから、年金期間を正確に把握することは難しいと考えておりました。また、業務セクター基礎年金記録簿(H15)中にも同一人に複数の基礎番号が振出されている実態があり、総合作業にたずさわった際にも、年金加入期間から加入期間が重なる者が発生することにも悩んだことがあり、しかしながら、当時の、照会入りの回答率が低く、総合しても十分な収収が続いていないと思っております。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

当時、職員録に対して本人照会入りの振入を返すこと、また、社会事務所の記録選振り入りの賃金職員の増員と受給については、国民の者から見ると、自分の年金加入期間が不明になっていると気づいている者は少なかつたことから、国民の者に対する同入りの不足があったと思っております。現在のところ、国民に年金に国民の間に付加されたことは大変良いことだと思っております。

ご協力、ありがとうございました。

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 ④ その他

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的に教えてください。

世間一般に知られている年金記録の問題以外に、私の知っている年金記録の問題はございません。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

年金記録問題の発生以降、国会、政府(厚生労働省、社会保障庁、税務省等)や各種、年金記録問題を検討、検証する場において議論、検討され、そして実行に移されて(これから実行に移さる)として、年金記録問題を解消するための対策をひとつひとつ丁寧に、かつスピード感を持って取り組んでいくことが必要と考えます。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

数年前からの新聞やテレビによる年金記録問題の
一連の報道から知る以前は、年金記録に関するそ
うな問題の存在について知りませんでした。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

年金記録管理の制度面、運用面において、
ひとつの強みは、ある程度した対応が年金制度
発足以降、十分に知られてきたこと、
つまり、職員のひとりひとりが、たいてい反省いた
しやす。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 ③. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省委託官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ⑥. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

世間一般に知られていないものは存じません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

年金記録問題の中には、浮いた個人記録が照合本人への統合については、やはり、地道な作業が必要で、いくものと思われ、ただ、その中でも本人の記憶であったり、保存している書類の評価には柔軟な姿勢で、いくことも必要ではないでしょうか。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

世間一般で年金記録問題として取り上げられるようになって注目されてはじめて意識するようになりました。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

一個人の記録が別人の記録として宙に浮いていたり、
ふと年金権に結びつかないかもしれないという事、重大さ
に、もっと以前から意識を持って業務に取り組んでいくべき
であつたと念をなやまして思ひます。
基礎年金制が導入される前の手帳番号の管理の段階で、
きちんとした管理がなされていなければ、年金への統合の
障害になっていたのではないかと思われます。いずれにしても、
この事実を受け止め、誠実に一件一件の記録に慎重に本人に近づけて
いくよう対応していくことが第一だと考えます。

ご協力、ありがとうございました。

質問②

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 ③. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ⑥. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

質問③

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

存じていない。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

未統合、誤入力である記録を調べ、整備をすることを行う。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

早期に解決することも要する問題という認識があった。
未統合の記録が約5千万件あることを知ったのは、2年前に
公表された時からである。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようと思いましたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

実務としての対応は行っていない。
記録整備のための対応をさらに充実させておいた方が
望ましかったと考える。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省委託官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ④ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

ありません

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

全員の正確な把握が第一の目標と考えています。
申し出た方の記録は全て補正することが正しいのではないのでしょうか。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

将来の年金額の計算の基礎となる、年金記録の誤りではないもの。
年金記録の中で、記録のミスがあるという点に気がついた。申し立てることはなかった。これは年金記録の問題ではない。
(年金記録の問題ではない)

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

・現行年金制度は、年金記録の誤りを防ぐための仕組みが整っていない。
・今後、年金記録を減らすために、年金記録の発生原因について調査を行う。
・年金記録の発生原因は、年金記録の発生原因が不明である。その発生原因の調査が必要である。
・年金記録の発生原因は、年金記録の発生原因が不明である。その発生原因の調査が必要である。

ご協力、ありがとうございました。

質問事項

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 3. 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

質問事項

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的に教えてください。

特にない

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

後(スペース)記載

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

年金の算出を直接担当していた時代(業務セクター50年代)の考えは年金は請求主義であって、受給の際、本人が提出した記録と、社保庁(当時)で記録の算出の際に個人データの最終的に整理してあるという考えがあったように思う。(当時は紙からコンピュータ管理するにしても、費用がかかり過ぎる。長期に亘って算出と記録をいさるという状況であった。)

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

上記に記述したように、基本的に請求者が自分の資料において記録を管理し、裁定請求したものを、社保庁のデータと合致させるという請求主義という考えが根底にあった。
① 紙データとコンピュータに移行するに費用と人件費の面で計算が合わないこと。人件費の削減等があり、人件費を削減していき、(計算量の平準化と業務量の削減)。
② 紙データの算出のうっかりの記載誤り(本人や担当者)や、うっかりのふたを、時々の問題から原因をたずねてデータ入力させるようになったこと。(業務量の削減と業務量の削減)。
直接会談のやり取りをある程度には行っていたが、また、この結果として、自分のデータホストの協力、ありがとうございました。今後、社保庁の側からサービスに重点を置くべき。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 ④ d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたが
ご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特にありません。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

件数があまりにも膨大すぎるので、処理には人海戦術に頼らざるを得ません。根本的な処理期間の短縮は望みませんが、現場を最も知る各県の職員が具体的な意見を招集するなど、対応策案に取り入れる必要があると思います。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省委託官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ④ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的に教えてください。

ありません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

○未納金の記録については、旧制度や新制度(被保険者名簿)の記録を比較し、不一致な年金手帳や印鑑と地籍台帳を照合し、不一致の記録を訂正し、印鑑を補正し、基礎年金額に統合・収録する。

○原本である印鑑等の記録が正確にオンライン記録に反映されていない点については、地籍台帳を照合する。

○記録内容の修正と記録の訂正には、関係者が存在する点については、関係者らと連携して行う。例えば、本人に記録の訂正と定期的な確認を行う。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

○年金記録問題がスロースタック時代にはすでに現在の職場に付いており、その前は会社で在籍していたときは記録管理上の業務に携わっていたこともあり、特に問題意識を持っていた。
○問題に認識したのは、報道等が行われ始めた頃。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようと思いましたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

○すでに現在の職場に付いていて、記録管理上には対応していた。
○それ以外の業務で記録管理に携わったことはなかった。
○対応としては、(記録管理の業務に携わった。)

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ④ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

知りません

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

○現行業務と切り離してやる。(今後二度と過すも起さない為にも、片手間で照合作業をさせない)

○大臣には申し訳ありませんが、照合作業を一斉にやるのではなく、例えば年令で区切る等、数年かけてやる。(大規模削減) 或いは十数年 効率化を図る。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

・年金記録問題というのが、何を指しているか(幅が広くて)、わかりづいところがありますが、年金記録が歯抜けになっているとか、氏名が変わって(或いは誤って)管理していたとしても、年金決定時に調査をすれば良いと思っていました。(裁定と時間がかかりすぎていましたが)

・事務処理方法と職員教育の問題があったと思う。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

当時、村瀬長官の私で、^{新設}組織作りと努力をいって頑張っていました。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省委託官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ⑥ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

ありません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

基本的には、一件ずつ丁寧に調べていくしかないものと考えます。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

- ・漠然とではあるが、重大な問題であり、解決に向けて全力で取り組まなくてはならないものと認識
- ・報道により知った。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

直接、年金記録問題に関連する事務には携わって
いなかったため、その時に与えられた職務を全うすべき
と考えていました。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ④ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特にありません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

倫理感を高める。(研修制度の充実)

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3)あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

国民を守るための最優先課題。

(質問4)質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

1分1秒の時間を無駄にせず、国民の安全と一生懸命仕事をした。

反省点は、仕事に対する姿勢であると考えられる。

ご協力、ありがとうございました。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

社会保険庁で管理している年金記録において、納付者が持参していない厚生年金や国民年金の過去の記録があり、未支給の年金があること、認識していました。
記録簿に在籍していたときに、受給者率からの確実照会があり、その回答業務をしていたとき、知りました。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようと思いましたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

記録簿の業務として、旧台帳の引換作業を行って照合し、記録簿にないかどうかの調査を実施しました。
紙台帳管理時代に、正確に文字を記入していなかったり、誤解を受ける数字の記載があったりと、当時手書きで台帳記載を複数人で任せていたのは、良かったものと思われず、また、コンピュータ化する時に、ヨミ取りが不明なものを、毎月日ごとの判読不能なものについて、慎重に調査を行ったうえで、入力作業を実施したことも反省点ではないかと思います。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ④ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

ありません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

何となく年金記録問題の解決とすると、おっしゃる通り、
一人一人の年金記録と社会保険庁の管理
との整合性が一致すること、解決とすると、現状の
定額便などの利便性を一人一人に確保していく
ことが必要だと思います。

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

記録がずれている、世間では記録問題が騒がれていて、
始めてその問題を知った。それ以前は記録問題に
ついては何も意識していなかった。
知ったのは、由緒問題であるということを知ったか
1人1人丁寧に文面についてこの解決の道は何かと
考えておりました。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

地方に出向している時に、密に丁寧な説明で、
1人1人丁寧に説明するように。
その後、本市に在籍している時は、具体的に文面での
職責にたいして、電話の問合せには可能な限り
文面にて。
過去の様な急ぎやうかがい、蓄積されてきた
問題であると考える。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ④ 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

ないと思います。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

加入者の協力(回答など)が必要なので、ねんきん特別便などに対する回答がない方には、訪問するなど、地道に進めるしかないと考えています。

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

年金記録問題のうち、未統合、未収録、不正確な記録については、1人で「何件もの番号を持っている方もいることや職員の事務あやまりなどの理由で、年金を請求する際にはしっかりと職歴などを確認しなければ、もれてしまうと懸っていました。

事実に基づかない記録訂正は、あってはならないことで、信頼を失ってしまうこととも思いました。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

年金請求に対して決定する際には、職歴などに誤りがないかよく思い出してもらうようにしていました。

年金番号を払い出す際には、安易に「新規」払い出しをせず、前歴などを確認してから慎重に払い出すべきであったと考えます。

ご協力、ありがとうございました。

回答票②

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 ⑥ c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 d. その他

回答票③

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1) 年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的に教えてください。

他に問題があるということも待っておりません。

(質問2) 現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

国年旧金帳の記録合わせについて現場で対応したことがありましたが、当時の事情を知る方はいくらでも必要になってくると感じています。

現在、上級職または退職されている方も多くいますので、実情を知っている方の協力が必要だと思います。

【参考】

回答票④

この用紙は、公表する場合があります。

(質問3) あなたが在籍していた(している)とき、年金記録問題をどのような問題と認識していましたか。また、そのような問題が存在することを知ったのはいつ頃でしたか。

2004年頃の業務外閲覧問題のあった頃から職員の意識は変わっていたと思います。その後報道が始められて記録問題については、取返しのつかない事態になっており、社会及国民に与える影響を考えると、職員の士気や絶望感も有ったと思う。この問題について知ったのは報道されてからです。当り前のことですが、現在の職員は日々の業務に忙しかつても記録問題に関する業務を前向きに考え、何かある解決に向けて取り組んでいると思う。

(質問4) 質問3の問題認識を踏まえて、あなたはどのように対応しようとしたか。また、現時点でみた場合に、この問題についてどのような点が反省点として挙げられるとお考えですか。

記録問題に関する業務については定形業務に許す限り取り組むこととしていた。ただし、記録問題に関する業務に格別な付加価値がないこともあり、マンパワーが足りないと感じていた。

記録問題の根本的な原因は職員のモラル、意識の低下等にあると思うが、それに加え、人手が足りないといった点も大きかったと思う。特に正確性とスピードが求められる定形業務や、記録等の入力業務において、超過勤務等が恒常的にあったのではないかと思います。

ご協力、ありがとうございました。

必ずご記入ください。

この用紙は、公表する場合があります。

区分	社会保険庁以外の府省や関係団体等に在籍
所属	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 1. 厚生労働省 2. その他の府省 ③ 関係団体等
現官職	以下の中から該当するものを選んで○を付けてください。 a. 本府省審議官級以上 b. 本府省課長・室長・企画官級以上 c. 本府省課長補佐・係長・主査級以上 ④ その他

この用紙は、公表する場合があります。

(質問1)年金記録について、これまで世間一般に知られていない問題をあなたがご存じでしたら、具体的にご教示ください。

特にありません。

(質問2)現時点において、年金記録問題の解決に向けてどのような方策をとればよいとお考えですか。

各市町村との連携が必要かと思う。